

# 事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-5-6  
居住環境づくり

## 1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 経営課長 黒目浩喜・施設課長 上田章 電話番号 0852-22-6645、6642

事務事業の名称	県営水道用水供給事業	
目的	(1) 対象	受水団体及びその市民
	(2) 意図	ライフラインである水道用水を安定供給することにより、安全で安心できる快適な居住環境を実現する。
事業概要	受水団体（松江市、安来市、出雲市、雲南市、大田市、江津市）に良質で安全な水道水を給水制限することなく安定的に供給する。	

## 2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	給水制限日数	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	日
	式・定義	受水団体に対し給水制限した日数	実績値	0.0	0.0				
				達成率	-	-	-	-	%
2	指標名		目標値						
	式・定義		実績値						
				達成率	-	-	-	-	%

## 3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	3,011,800	3,078,212
うち一般財源 (千円)	14,371	13,237

## 4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

## 5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

平成28年度における関係市に対して事故や故障による給水制限を行った日数は0日であった。

## 6. 成果があったこと（改善されたこと）

平成28年度においては、事故や故障による給水制限を行うことなく、安定的に供給した。

## 7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

### ①困っている「状況」

水道用水の安定供給には老朽化した施設の更新や耐震対策が必要。

### ②困っている状況が発生している「原因」

施設の老朽化。

### ③原因を解消するための「課題」

施設の老朽化対策。

## 8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

施設の老朽化対策については、アセットマネジメント手法を用いて施設管理基本計画（保守・点検・修繕・更新）を策定し、施設の長寿命化を図りつつ必要な修繕改良を行い、安定的な給水を継続していく。これらの実施にあたっては受水団体への説明を十分に行い、理解を得ながら進めていく。